

平成31年度

事業計画書
収支予算書

目 次

第1表 事業計画

1 事業計画書.....	1
--------------	---

第2表 収支予算

1 収支予算書.....	1 4
2 収支予算書内訳表.....	1 6
3 資金調達及び設備投資の見込みについて.....	1 8

〔参 考〕

1 収支予算書（収支ベース）.....	1 9
---------------------	-----

第1表 事業計画

事業計画書

(平成31年4月1日から平成32年3月31日まで)

【基本方針】

我が国における昨年の訪日外国人数は3,319万人と過去最高を記録し、政府が掲げる2020年の目標である4,000万人に向け着実に推移している。

また、我が国で開催された国際会議件数も3千件を超え、毎年過去最高を更新している。

こうした中、今後いかに訪日観光客や国際会議を広島に呼び込み、広島経済の活性化等に繋げていくかが非常に重要となっている。

折しも新時代を迎えることとなる平成31年度においては、こうした環境に的確に対応し、より大きな成果が達成できるよう、新たな事業展開を含め観光及びMICEの振興に向けた取組みを加速させていく。

観光振興においては、外国人観光客の受入対応が可能な飲食店の増加を促進するなど、観光客の受け入れ態勢の整備に向け積極的な取組を展開するとともに、新たに広島の保有する魅力を最大限に提供すべく観光プロダクトの開発に取り組む。また、観光客にとってより利便性が高く、魅力ある情報収集等が可能となるスマートフォン用アプリの開発について検討する。

MICEの振興においては、MICEロゴマークや誘致助成制度等の有効活用はもとより、新たに会議主催者等が行うロビー活動を支援するなど、コンベンションの誘致、開催支援を推進する。また、経済効果の高いインセンティブツアーの誘致に向け関係機関との連携を強化する。さらに、広島で開催される国際会議等が地元経済界における研究開発や製造技術の向上等に寄与することができるよう、会議主催者や参加者、地元企業等との交流促進につながる取組を積極的に展開する。

また、広島市の財政状況が非常に厳しい中で、各種事業を拡大・展開していくため、自主財源の確保に向けた取組について引き続き検討を進める。

さらに、より一層の機動性を発揮するため再編した新しい組織体制の下で、より効果的・効率的な事業展開に努める。

【重点事業】

1 MICE振興関係

- (1) 国際会議の開催地を決定する理事会等において、会議主催者等が行うロビー活動を支援し、広島開催を推進する。
- (2) MICEプランナーズガイドやホームページを活用し、プロモーションを強化することにより、MICE開催地としてのブランドの浸透を図る。
- (3) 中四国や九州地区のMICE推進機関との情報共有や海外MICE専門見本市への共同出展を行うなど、連携を強化する。

- (4) MICEの効果を生み出すテクニカルビジットの開発を引き続き行い、MICE開催地としての魅力を向上させる。

2 観光振興関係

- (1) 事業者を対象とした「インバウンド受入ビジネスフェア」や「観光客受入向上セミナー」の開催を通じ、インバウンドビジネスの意識を高めるとともに、商品化に向けての各種支援を行うことにより、新たな観光プロダクトの開発を推進する。
- (2) ハラル・ベジタリアン等にも対応可能な飲食店の増加を促進するため、レシピ・メニューの作成やメニューの多言語化への支援を推進するとともに、夜を楽しむための場の提供について検討していく。
- (3) 外国人観光客が抱えるコミュニケーション、交通手段、無料公衆無線LAN環境、決済方法など、様々な課題を解決するとともに、より広島の魅力が高まるような観光情報等を提案する観光客向けスマートフォン用アプリの開発について検討する。
- (4) 広島での映画、テレビドラマ等のロケ撮影の誘致・支援を行い、広島発の映像情報の発信などにより、広島のイメージアップを図るとともに、広島への観光客誘致を推進する。

【公益目的事業】

I MICE振興事業

1 情報収集事業

171万4千円

(1) MICE関連機関からの情報収集

79万8千円

一般社団法人日本コンGRES・コンベンション・ビューロー（以下「JCCB」という。）の開催意向調査結果、約5,200件のデータを活用し、効率的に誘致活動を行う。

また、国際会議やイベントを主催する約100か国1,100団体が加盟する世界最大のコンベンション関係組織である国際会議協会（ICCA）、JCCB、独立行政法人国際観光振興機構（以下「JNTO」という。）及び一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構の会員となり、国際会議を主としたMICE誘致のために有益な情報収集を行う。

(2) 顧客管理システムの運用

91万6千円

コンベンション調査やMICE関連機関等から収集した情報を蓄積する顧客管理システムを更新するとともに、これまで蓄積してきた学会等のデータを分析するなどして、効率的に誘致・支援活動を行う。

【目 標】

- ・MICE開催件数 550件（うち国際会議110件）
（平成30年度500件（うち国際会議100件））
- ・参加者数 延べ55万人（平成30年度 延べ50万人）

(1) 誘致活動の実施

1, 557万3千円

ア グローバルMICE強化事業

617万9千円

グローバルMICE都市として、MICE主催者に対する支援を行うとともに、MICE開催地としての広島の魅力を広く訴求し、MICEブランドの浸透を図り、MICEの誘致を推進する。

(ア) ロビー活動支援事業【新規】

国際会議の開催地を決定する理事会等の場に職員を派遣し、会議主催者とともにロビー活動を実施する。

(イ) テクニカルビジットのモデル事業の実施

広島で開催されるMICEの参加者を対象に、地元企業などの産業技術や研究の実地視察及び受入企業との交流を行うテクニカルビジットのモデル事業を実施する。

- ・企業の調査及びテーマの設定
- ・産業技術見学・ビジネス交流プログラムの造成

(ウ) 福岡市及び長崎市のMICE推進機関との誘致戦略調整会議の開催及び共同事業の実施

【誘致戦略調整会議】

- ・開催場所：福岡市、長崎市
- ・開催回数：各1回

【共同事業：IT&CM Asiaへの共同出展】

- ・開催時期：平成31年9月24日（火）～26日（木）
- ・場 所：タイ バンコク
- ・関係者数：バイヤー 約460人
出展者 約320団体

【目 標】：商談件数35件（平成30年度 20件）

(エ) シャトルバス等の運行助成

国際会議等の開催時に会場間又は会場と交通拠点間のシャトルバス等の運行助成を行うことにより、会議運営の効率性を確保する。

(オ) 誘致ツールの作成

- ・プランナーズガイドの増刷 部数 500部

(カ) グローバルMICE都市・都市力強化対策本部への参加

グローバルMICE都市12都市及びMICE推進機関等で構成する「グローバルMICE都市・都市力強化対策本部」に参加し、情報交換を行う。

イ 個別誘致活動の実施

540万2千円

国内のMICE主催団体等に対し、誘致活動を行う。

(ア) 首都圏等での活動

主として、首都圏に本部を置く団体、学術会議本部、企業等に誘致活動を展開する。

(イ) 広島県内での活動

県内の大学及び各教育機関、各種企業・団体等に対し、誘致活動を展開する。

ウ 海外MICE専門見本市における誘致活動

201万9千円

海外で開催される主要なMICE専門見本市に出展し、MICE主催者等に宣伝・誘致活動を行う。

(ア) 「IMEX 2019」への出展

- ・開催時期 平成31年5月21日(火)～23日(木)
- ・場 所 ドイツ フランクフルト
- ・関係者数 ホステッド・バイヤー 約4,000人
出展者 約3,500団体

【目 標】 商談件数25件(平成30年度 20件)

(イ) 「IMEX America 2019」への出展

- ・開催時期 平成31年9月10日(火)～12日(木)
- ・場 所 アメリカ ラスベガス
- ・関係者数 ホステッド・バイヤー 約3,300人
出展者 約3,500団体

【目 標】 商談件数30件(平成30年度 20件)

※ ホステッド・バイヤー：トレードショーに招待された優良なMICE主催者

(ウ) 「IT&CM Asia 2019」への出展【再掲】

- ・開催時期：平成31年9月24日(火)～26日(木)
- ・場 所：タイ バンコク
- ・関係者数：バイヤー 約460人
出展者 約320団体

※ 事業費は「ア グローバルMICE強化事業」に含む。

エ 国際MICEエキスポ(IME2020)への出展

67万7千円

国内唯一のMICE総合見本市・トレードショーである国際MICEエキスポに出展し、MICE開催の決定権を有するキーパーソンなどに対して、広島での開催を働きかける。

- ・開催時期 平成32年2月予定
- ・場 所 東京都内
- ・主 催 JNTO及びJCCB
- ・関係者数 ホステッド・バイヤー 約20名
出展者数 約80団体

【目 標】 商談件数20件(平成30年度 20件)

オ キーパーソンの視察受入**51万3千円**

MICE開催の意向を有するキーパーソン等の視察受入を行い、MICE施設・観光資源・受入態勢等、広島の魅力を紹介・案内することにより、広島での開催を働きかける。

- ・受入者数 年間5人程度

カ 広島産学公連携MICE推進協議会の運営**1万3千円**

「広島産学公連携MICE推進協議会」及び当該協議会内に設置する「インセンティブ部会」を運営し、広島におけるMICE誘致を推進する。

【広島産学公MICE推進協議会】

- ・開催回数 2回

【インセンティブ部会】

- ・開催回数 3回

キ 中国・四国地区コンベンション推進協議会の運営**77万円**

中国・四国地区のコンベンション推進機関等、14団体で構成する中国・四国地区コンベンション推進協議会において、コンベンション等に関する情報の収集・交換及びコンベンション等の推進に関する調整や研究を行う。また、中国・四国地区コンベンション誘致懇談会を行う。

(ア) 総会の開催

- ・開催時期 平成31年7月予定
- ・場 所 広島市内

(イ) コンベンション誘致懇談会の開催

- ・開催時期 平成31年12月予定
- ・場 所 東京都内

【目 標】 商談件数 20件

(ウ) JCCBへの委員派遣

- ・理事：1人、年1回、東京都内

(2) 支援活動の実施**2,482万5千円****ア コンベンション誘致助成事業****1,924万5千円**

コンベンション主催者に対し開催経費の一部を助成することにより、広島での開催を促進する。

【助成制度の概要】

区 分	参加者数	参加国数	開催期間	助成限度額
国際会議	100人以上200人未満	3か国以上	2日間以上	30万円
	200人以上	3か国以上	2日間以上	60万円
	300人以上	5か国以上	3日間以上	300万円
国内会議	全国的なもので1,000人以上又は延べ2,500人以上	-	-	300万円

イ コンベンション開催準備資金貸付事業 703万3千円(※)

コンベンション主催者に対し、開催に必要な準備資金の貸付を行うことにより、広島での開催を促進する。

- ・貸付限度額 国際会議 300万円
国内会議 200万円

※ うち700万円は、広島市からの借入金であるため支援活動の実施に係る事業費には含めていない。

ウ 大規模会議等への支援 554万7千円

大規模会議等に対して、広島観光親善大使や外国語ボランティアガイドの派遣、伝統芸能等の提供、歓迎用看板等の掲出及び記念品等の提供を行い、参加者に対し歓迎の意を表す。

- (ア) 広島観光親善大使の派遣
開会式等での式典補助及び広島のプロモーション等実施
- (イ) 外国語ボランティアガイドの派遣
国際会議での観光情報の提供
- (ウ) レセプション等における伝統芸能等の提供【拡充】
会議及びインセンティブ旅行参加者をもてなすことを目的とした、神楽等の伝統芸能等の提供
【拡充内容】提供対象にインセンティブ旅行を追加
- (エ) 歓迎用看板等の掲出
 - ・掲出場所 JR広島駅及び広島空港
 - ・掲出対象 国際会議及び大規模国内会議
- (オ) 記念品等の提供
 - ・コンGRESバッグ（ビニール製 40,000枚）
 - ・コンGRESバッグ（紙製 1,000枚）
 - ・グルメ&ナイトガイド（55,000部）

3 広報・宣伝事業

467万2千円

(1) 機関紙「ひろしま観光コンベンション」の発行 177万1千円

コンベンションの開催やポストコンベンション情報、観光情報、ビューローの活動状況等を掲載した機関紙「ひろしま観光コンベンション」を発行し、コンベンション主催者等への情報提供を行う。

- ・発行回数 年4回
- ・発行部数 1回当たり7,200部

(2) ホームページの運用

290万1千円

ア MICE施設の情報やMICEの開催情報等を主催者等へ提供する。

イ コンベンションカレンダーの更新

広島で開催予定の会議等をまとめたカレンダーを3か月ごとに更新し、ホームページ上で公開する。

4 調査・企画事業

56万2千円

(1) 経済波及効果調査の実施

4万円

コンベンション主催者及び参加者に対し支出に関するアンケート調査を行い、コンベンション開催に伴う経済波及効果を算出する。

(2) 観光・コンベンションセミナーの開催

52万2千円

コンベンション・観光関連団体、企業を対象としたセミナーを、広島商工会議所と共催で開催し、観光及びコンベンションに関する知識・ノウハウの習得、接遇能力の向上を図る。

・開催時期 平成32年2月予定

II 観光振興事業

1 観光客の受入態勢整備事業

552万6千円

(1) 外国人観光客受入支援の実施

527万6千円

ア インバウンド受入ビジネスフェアの開催

377万7千円

外国人観光客受入に取り組みたい広島の企業・店舗とインバウンド向け事業を行っている企業等をつなぐ「インバウンド受入ビジネスフェア」を開催し、インバウンド受入態勢を強化する。

・開催時期 平成31年7月（2日間）

・会場 広島国際会議場

【目標】 ・出展小間数 34小間（平成30年度 34小間）
・来場者数 1,500人（平成30年度 1,500人）
・出展者へのアンケートで「成果があった」とする商談件数
250件（平成30年度 250件）

イ 観光客受入向上セミナーの開催

26万4千円

観光客受入の意識向上とビジネス化への機運醸成を図り、観光客受入に関する最新情報を関係者間で共有するため、セミナーを開催する。

ウ 外国人観光客の受入対応が可能な飲食店等の増強【新規】 116万円

ハラル・ベジタリアン等にも対応可能な飲食店の増加を促進するため、行政等と連携し、レシピ・メニューの作成やメニューの多言語化への支援を推進する。また、夜を楽しむための場の提供について検討していく。

- ・飲食店向け啓発・事例集の作成
- ・事例集の配付及び取り組み意向の調査
- ・取り組み意向の強い飲食店に向けたセミナーの開催
- ・レシピの作成やメニューの多言語化への支援
- ・対応可能飲食店の紹介・PR

エ 広島広域都市圏内の観光案内所等との連携強化【新規】 7万5千円

外国人観光客のニーズにあったきめ細かい観光情報の提供を行うことにより、広域都市圏内での周遊を促進するため、観光案内所等の抱える課題を把握、共有し、課題の解決を図るなど、観光案内所等との連携を強化する。

(2) 観光客向け「あいさつ運動」の推進【新規】 25万円

広島県観光連盟を事務局として、広島県、広島市、広島商工会議所及び当ビューローで構成される「あいさつ特区推進協議会」（仮称）において、県内の特定エリアを「あいさつ特区」として旅行者への「あいさつ」を奨励・実施する。

- ・あいさつ特区エリア
広島県のシンボリックな場所であり、事業効果の高い広島平和記念公園周辺を「あいさつ特区」として設定する。
- ・周知方法
街灯用バナー及びアーケード幕の設置、路面シールの添付等

2 観光資源整備・開発事業 164万1千円

(1) 広島市観光振興ネットワーク会議の運営 1万1千円

広島市の観光振興に関して、観光関係者が連携して振興策を協議し、活力ある広島経済の創造に資する。

(2) 広島湾ナイトクルージングの実施 60万円

船舶事業者等で構成する実行委員会の事務局として、広島湾一帯を新たな観光ゾーンとして定着させるため、「広島湾ナイトクルージング」を実施する。

実施期間については、平成32年年度に開催される「せとうち広島デスティネーションキャンペーン」のプレデスティネーションキャンペーン期間（平成31年10月～12月）を考慮して実施する。

- ・実施期間 平成31年7月13日（土）～10月31日（木）（111日間）

(3) 観光プロダクトの開発【新規】

103万円

広島を訪れる観光客の満足度向上を図るため、観光プロダクト開発に取り組む事業者や起業家を支援し、観光客に「期待以上の喜びと満足」を与えられる魅力ある観光プロダクトを開発する。

ア 事業計画作成への支援

観光プロダクトの事業化に必要なターゲット設定、商品化計画、広報PR計画など具体的な事業設定を検討した事業計画を作成するにあたり、職員による相談、助言を行うとともに、関係機関や関連事業者の紹介を行う。

イ 体験型イベントの実施

観光プロダクトの認知度の向上を図り、SNSなどによる拡散を図るため、体験型イベントを実施する。

ウ インバウンド総合展への共同出展

商品化された観光プロダクトについて、販路を拡大して顧客を開拓するため、国内で開催されるインバウンド関係の見本市へ観光プロダクト事業者と共同出展を行う。

出店予定見本市	時 期	場 所
インバウンド・観光ビジネス総合展 (ツーリズムEXPOジャパンと同時開催)	平成31年10月	大 阪

3 観光宣伝・誘致活動推進事業

1,226万7千円

(1) 観光客誘致プロモーション活動

161万7千円

ア 国内観光客への宣伝・誘致活動

事 業 名	時 期	場 所
ツーリズムEXPOジャパンへの参加	平成31年10月	大 阪
宮島・広島・岩国・呉・廿日市共催首都圏観光 宣伝隊への参加	平成31年12月	東 京

イ 外国人観光客への宣伝・誘致活動

VISIT JAPAN トラベルマートを始めとする各種インバウンドフォーラムや各種情報交換会に参加し、セールス活動及び情報発信等を行うことにより、広島への外国人観光客誘致の一層の推進を図る。

また、JNTOのロサンゼルス、シドニー、パリなど21の海外事務所を情報拠点として活用し、現地の旅行会社や一般消費者へ広島のPRを行うとともに、マーケット情報の収集を行う。

事業名	時期	場所
VISIT JAPAN トラベルマート参加	平成31年10月	大阪
JNTOインバウンド振興フォーラム参加	未定	東京
中国地方インバウンドフォーラム参加	平成31年9月	松江
関係機関への誘致活動及びマーケット情報の収集	随時	東京他

(2) 地域観光の推進

50万4千円

観光情報を発信する祭り・イベント等を支援し、地域観光の推進を図る。

ア 第32回湯の山温泉桜まつり

・開催時期 平成31年4月14日（日）

イ 第29回湯来温泉ホテルまつり

・開催時期 平成31年6月22日（土）～30日（日）

(3) 観光宣伝物作成

707万9千円

発地型パンフレット「きんさい ひろしま」及び着地型パンフレット「ようこそ！広島へ観光ガイドマップ」を作成し、JNTOの海外事務所、市内外の観光案内所、宿泊施設、商業施設などに配布することで、広島への観光客誘致を推進する。

パンフレットの名称	言語
きんさい ひろしま	日本語、英語
ようこそ！広島へ観光ガイドマップ	日本語、英語、中国語（簡体字版・繁体字版）、ハングル等（全10言語11表記対応）

(4) 親善交流

83万3千円

観光親善大使を含む訪問団を結成して広島市と相互交流のある都市を訪れ、行政・メディア・観光協会等関係機関への観光PRを実施することで、都市間交流の促進を図る。

事業名	時期	場所
第32回浜田市親善訪問	平成31年8月	浜田市
第39回沖縄親善訪問	平成31年8月	沖縄市
第40回北広島市親善訪問	平成31年9月	北広島市

(5) 観光親善大使による観光宣伝活動

223万4千円

広島市の代表にふさわしい意欲あふれる観光親善大使を選考し、観光関連事業において観光PRを行うことにより、広島への観光客誘致を推進する。

- ・ 名 称 広島観光親善大使
- ・ 人 数 3人
- ・ 交代時期 平成31年7月

4 観光施設管理運営等受託事業

1億261万5千円

(1) 観光案内所の運営

2,276万9千円

広島市観光案内所を運営し、タイムリーな情報提供を行うことにより、広島市及びその周辺地域を訪れる国内外の観光客の利便性を向上させる。

- ・ 設置場所 平和記念公園内
紙屋町地下街（シャレオ）

※ 2か所ともJNTO認定外国人観光案内所のカテゴリ2（少なくとも英語で対応可能なスタッフが常駐。広域の案内を提供）となっている。

(2) 来広観光客等動向調査

12万1千円

来広観光客の質的構成や動態をアンケート等により調査するとともに、広島市の観光情報に係る観光概況データを収集し、広島への観光客誘致の推進に活用する。

ア 来広観光客アンケート調査

- ・ 実施回数 年4回
- ・ 調査予定数 約1,000人

イ 入込観光客調査

広島市内の宿泊・観光施設及び交通機関等を対象に利用状況調査を行う。

- ・ 調査予定数 約300施設・機関

(3) ひろしまライトアップ事業の運営その他

3,809万3千円

「ひろしまライトアップ事業実行委員会」、「広島祭委員会」等の事務局分室を設置・運営することにより、「ひろしまドリミネーション」、「フラワーフェスティバル」、「広島みなと 夢 花火大会」、「広島城大菊花展」等を実施し、広島への観光客誘致を推進する。

(4) ホームページの運営

2,124万7千円

広島広域観光情報サイト「ひろたび」及び「Explore Hiroshima」を運営するとともに、SNSを活用した国内外への最新情報の発信により、広島への観光客誘致を推進する。

- ・ 対応言語 日本語版、英語版、中国語版（簡体字版・繁体字版）、ハングル版、フランス語版、ドイツ語版、タイ語版
全言語スマートフォン対応

(5) フィルム・コミッション事業の運営

1, 762万7千円

広島での映画、テレビドラマ等のロケ撮影の誘致・支援を行い、広島発の映像情報の発信などにより、広島のイメージアップを図るとともに、広島への観光客誘致を推進する。

ア ロケ撮影の誘致

区分	事業名	時期	場所
映像関連イベント	リンク・オブ・シネアジア(プサン国際映画祭関連)参加	平成31年10月	プサン
	ジャパン・コンテンツ・ショーケース(東京国際映画祭関連)参加	平成31年10月	東京
	広島国際映画祭の参加映像制作者への誘致活動	平成31年11月	広島
	ジャパン・フィルムコミッション(JFC)全国ロケ地フェア出展	平成32年1月	東京
映像制作者訪問等による誘致活動		随時	東京等

イ ロケ撮影の支援

ロケ地情報の提供、施設の使用調整・許可申請手続、ボランティア・エキストラの募集、ロケハン同行・ロケ撮影立会等を行い、ロケ撮影を支援する。

ウ ロケ撮影環境の整備

市民に対しロケ撮影に関する講演会やパネル展等の開催及びメールマガジンによる情報発信を行い、フィルム・コミッション事業に対する理解・協力を促すとともに、関係支援団体との連携を図り、ロケ撮影のしやすい環境づくりを行う。

エ 映像コンテンツ販売の支援

広島を題材に撮影された映像コンテンツの販売促進を支援する。

オ フィルム・コミッション間の連携

国際フィルムコミッショナーズ協会(AFCI)、アジア・フィルムコミッション・ネットワーク(AFCNet)、ジャパン・フィルムコミッション(JFC)、フィルム・コミッション中国ブロック会議に参加することなどにより、意見交換、情報収集に努め、フィルム・コミッション間の連携を強化する。

(6) 観光宣伝物作成

275万8千円

街角観光案内所「トラベルパル」及び「トラベルパル・インターナショナル」などで配布する観光パンフレットを作成する。

- ・名称 ようこそ！広島へ観光ガイドマップ
- ・対応言語 日本語、英語、中国語（簡体字版・繁体字版）、ハングル等（全10言語11表記対応）

【その他】

I その他事業

1, 270万6千円

1 賛助会員向け事業

128万3千円

(1) 会報の発行

29万6千円

国際会議等の誘致・開催支援状況や、各種観光事業等を掲載した会報「Monthly News」を発行し、賛助会員等へ情報提供を行う。

- ・発行回数 年12回
- ・発行部数 1回当たり約500部

(2) 優良従業員表彰及び賛助会員交流会の実施

98万7千円

賛助会員の企業・団体に勤務する優秀な従業員を表彰し、観光事業及びコンベンション振興事業の健全な発展及び観光客への接遇向上を図る。また、併せて賛助会員交流会を開催し、賛助会員同士の交流を深める。

- ・開催時期 平成32年2月

2 職員の研修事業

96万4千円

JNTOやJCCB等が主催する実務担当職員を対象とした研修会等に職員を参加させ、MICE誘致や開催ノウハウを習得する。

主な研修会

- ・MICEセミナー ～BASIC～ 平成31年6月 東京都予定
- ・MICEセミナー ～ADVANCE～ 平成32年1月 東京都予定
- ・JCCB人材育成セミナー（実務者対象）平成31年12月 東京都予定

3 観光資源の維持管理

1, 045万9千円

観光ライトアップ設備、観光サイン及び「灯和の径」等を維持補修する。

第2表 収支予算

1 収支予算書

収 支 予 算 書
(平成31年4月1日から平成32年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	16,310	16,566	△ 256
② 受取会費			
賛助会費受取会費	12,662	12,602	60
③ 事業収益	117,325	138,332	△ 21,007
広告事業収益	3,539	2,790	749
観光親善大使派遣事業収益	712	546	166
広島市受託収益	113,074	134,996	△ 21,922
④ 受取負担金			
受取負担金	4,185	3,380	805
⑤ 受取補助金等			
受取広島市補助金	235,257	192,847	42,410
⑥ 雑収益			
雑収益	222	82	140
経常収益計	385,961	363,809	22,152
(2) 経常費用			
① 事業費	336,715	310,092	26,623
役員報酬	8,108	8,041	67
給料手当等	165,519	132,177	33,342
賞与引当金繰入	9,225	7,713	1,512
退職給付費用	308		308
福利厚生費	33,631	28,814	4,817
賃金	2,152	3,880	△ 1,728
報償費	1,584	1,621	△ 37
普通旅費	7,658	9,261	△ 1,603
消耗品費等	4,560	3,721	839
燃料費	372	202	170
食糧費	1,809	1,694	115
光熱水費	1,024	984	40
修繕料	675	877	△ 202
通信運搬費	3,064	2,903	161
手数料等	557	1,402	△ 845
保険料	302	353	△ 51
委託料	43,437	53,916	△ 10,479
使用料及び賃借料	10,587	9,822	765
備品購入費	134	0	134
負担金、補助及び交付金	35,185	35,711	△ 526
公課費	6,824	7,000	△ 176

科	目	予算額	前年度予算額	増 減
②	管理費	51,804	53,691	△ 1,887
	役員報酬	7,048	6,990	58
	給料手当等	13,468	13,080	388
	賞与引当金繰入	945	888	57
	退職給付費用	4,840	7,172	△ 2,332
	福利厚生費	4,085	4,136	△ 51
	賃金	1,528	1,528	0
	報償費	258	258	0
	普通旅費	262	257	5
	交際費	30	30	0
	消耗品費等	441	338	103
	食糧費	87	84	3
	光熱水費	1,164	902	262
	修繕料	4	1	3
	通信運搬費	1,099	1,137	△ 38
	手数料等	167	160	7
	委託料	1,444	2,668	△ 1,224
	使用料及び賃借料	10,937	10,327	610
	負担金、補助及び交付金	3,910	3,648	262
	公課費	87	87	0
	経常費用計	388,519	363,783	24,736
	評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,558	26	△ 2,584
	当期経常増減額	△ 2,558	26	△ 2,584
	税引前当期一般正味財産増減額	△ 2,558	26	△ 2,584
	法人税、住民税及び事業税	0	0	0
	当期一般正味財産増減額	△ 2,558	26	△ 2,584
	一般正味財産期首残高	△ 77,503	△ 62,629	△ 14,874
	一般正味財産期末残高	△ 80,061	△ 62,603	△ 17,458
II	指定正味財産増減の部			
	当期指定正味財産増減額	0	0	0
	指定正味財産期首残高	977,800	977,800	0
	指定正味財産期末残高	977,800	977,800	0
III	正味財産期末残高	897,739	915,197	△ 17,458

2 収支予算書内訳表

収 支 予 算 書 内 訳 表
平成31年4月1日から平成32年3月31日まで

平成31年度

科	目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合 計
		コンベンション振興事業	観光振興事業	小計	レイトウズ売店運営事業	その他事業	小計			
I 一般正味財産増減の部										
1 経常増減の部										
(1) 経常収益										
① 基本財産運用益		10,936		14,467		946	946	897		16,310
② 基本財産受取利息、受取会費			3,531							
③ 賛助会費受取会費、事業収益		2,039	11,324	11,324			0	1,338		12,662
④ 観光親善大使派遣事業収益、広島市受託収益		2,039	104,827	106,866		10,459	10,459			117,325
⑤ 受取負担金			1,500	3,539						3,539
⑥ 受取補助金等			712	712						712
⑦ 受取負担金			102,615	102,615		10,459	10,459			113,074
⑧ 受取補助金		231	3,499	3,730		455	455			4,185
⑨ 受取広島市補助金		106,995	80,527	187,522				47,735		235,257
⑩ 雑収益			100	100				122		222
経常収益計		120,201	203,808	324,009	0	11,860	11,860	50,092	0	385,961
(2) 経常費用										
① 事業費		120,201	203,808	324,009	0	12,706	12,706	0	0	336,715
役員報酬		3,561	4,547	8,108		0	0			8,108
給料手当等		50,720	109,174	159,894		5,625	5,625			165,519
賞与引当金繰入		2,950	5,985	8,935		290	290			9,225
退職給付費用		36	272	308		0	0			308
福利厚生費		10,038	22,607	32,645		986	986			33,631
賃金		1,254	898	2,152		0	0			2,152
報償費		344	1,240	1,584		0	0			1,584
普通旅費		4,892	1,907	6,799		859	859			7,658
消耗品費等		2,850	1,538	4,388		172	172			4,560
燃料費		287	85	372		0	0			372
食糧費		337	722	1,059		750	750			1,809
光熱水費				0		1,024	1,024			1,024
修繕料		43	203	246		429	429			675
通信運搬費		1,298	1,520	2,818		246	246			3,064
手数料等		7	550	557		0	0			557
保険料		90	212	302		1,598	1,598			302
委託料		7,001	34,838	41,839		0	0			43,437
使用料及び賃借料		4,768	5,819	10,587		0	0			10,587
備品購入費			134	134		105	105			134
負担金、補助及び交付金		29,659	5,421	35,080		622	622			35,185
公課費		66	6,136	6,202						6,824

科	目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合 計
		コンベンション振興事業	観光振興事業	小計	レストラン・売店運営事業	その他事業	小計			
② 管理費	役員報酬	0	0	0	0	0	0	51,804	0	51,804
	給料手当等			0			0	7,048		7,048
	賞与引当金繰入			0			0	13,468		13,468
	退職給付費用			0			0	945		945
	福利厚生費			0			0	4,840		4,840
	賃金			0			0	4,085		4,085
	報償費			0			0	1,528		1,528
	普通旅費			0			0	258		258
	交際費			0			0	262		262
	消耗品費等			0			0	30		30
	食糧費			0			0	441		441
	光熱水費			0			0	87		87
	修繕料			0			0	1,164		1,164
	通信運搬費			0			0	4		4
	手数料等			0			0	1,099		1,099
	委託料			0			0	167		167
	使用料及び賃借料			0			0	1,444		1,444
	負担金、補助及び交付金			0			0	10,937		10,937
	公課費			0			0	3,910		3,910
	経常費用計	120,201	203,808	324,009	0	12,706	12,706	87	0	87
II 指定正味財産増減の部	評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	0	△ 846	△ 846	51,804	0	388,519
	当期経常増減額	0	0	0	0	△ 846	△ 846	△ 1,712	0	△ 2,558
	税引前当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	△ 846	△ 846	△ 1,712	0	△ 2,558
	法人税、住民税及び事業税			0		△ 846	△ 846	△ 1,712	0	△ 2,558
	当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	一般正味財産期首残高	2,028	△ 7,801	△ 5,773	20,677	△ 920	△ 846	△ 1,712	0	△ 2,558
	一般正味財産期末残高	2,028	△ 7,801	△ 5,773	20,677	△ 1,766	18,911	△ 93,199	0	△ 77,503
	指定正味財産増減の部									△ 80,061
	当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	指定正味財産期首残高	867,309	0	867,309	0	56,712	56,712	53,779	0	977,800
III 正味財産期末残高	指定正味財産期末残高	867,309	0	867,309	0	56,712	56,712	53,779	0	977,800
	正味財産期末残高	869,337	△ 7,801	861,536	20,677	54,946	75,623	△ 39,420	0	897,739

3 資金調達及び設備投資の見込みについて

(平成31年4月1日～平成32年3月31日)

(1) 資金調達の見込みについて

事業名	借入先	借入期間	借入限度額 (千円)	目 的
コンベンション開催 準備資金貸付事業	広島市	2年以内	7,000	コンベンション開催準備貸付 資金の貸付け。

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資（除却又は売却を含む。）の予定はない。

[参考]

収 支 予 算 書 (収支ベース)
平成31年4月1日から平成32年3月31日まで

(単位: 千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減	備 考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
(1) 基本財産運用収入				
① 基 本 財 産 利 息 収 入	16,310	16,566	△ 256	
(2) 会費収入				
① 賛 助 会 費 収 入	12,662	12,602	60	
(3) 事業収入	7,724	6,170	1,554	
① 広 告 収 入	3,539	2,790	749	観光宣伝物作成広告収入等の増
② 負 担 金 収 入	4,185	3,380	805	インバウンドビジネスフェア出展料等の増
(4) 補助金収入				
① 広 島 市 補 助 金 収 入	235,257	192,847	42,410	人件費の増
(5) 受託事業収入				
① 広 島 市 受 託 事 業 収 入	113,074	134,996	△ 21,922	平和大通りのにぎわいづくりの事業費等の減
(6) 雑収入				
① 雑 収 入	934	628	306	観光観光客受入向上セミナー県国際テーマ地区補助金等の増
(7) 貸付金返還収入				
① コンベンション開催準備資金貸付金返還収入	10,000	3,000	7,000	主催者からの貸付金返還収入の増
事業活動収入計	395,961	366,809	29,152	
2 事業活動支出				
(1) コンベンション振興事業費支出	120,201	114,342	5,859	
① 情 報 収 集 事 業 費 支 出	1,714	2,666	△ 952	顧客管理システム委託料等の減
② コンベンションの誘致・支援事業費支出	40,398	38,366	2,032	事業の拡充等
③ 広 報 ・ 宣 伝 事 業 費 支 出	4,672	4,634	38	
④ 調 査 ・ 企 画 事 業 費 支 出	562	546	16	
⑤ 事 務 費 支 出	1,049	957	92	
⑥ 人 件 費 支 出	71,806	67,173	4,633	人事異動による増
(2) 観光振興事業費支出	101,193	58,659	42,534	
① 観光客の受入態勢整備事業費支出	5,526	4,794	732	観光客向け「あいさつ運動」の推進事業費等の増
② 観光資源整備・開発事業費支出	1,641	610	1,031	観光プロダクトの開発事業費等の増
③ 観光宣伝・誘致活動推進事業費支出	12,267	13,946	△ 1,679	普通旅費等の減
④ 事 務 費 支 出	1,943	3,352	△ 1,409	賃金等の減
⑤ 人 件 費 支 出	79,816	35,957	43,859	人件費の増
(3) 受託事業費支出				
① 観光施設管理運営等受託事業費支出	113,074	134,996	△ 21,922	平和大通りのにぎわいづくり事業費等の減
(4) 貸付金支出				
① コンベンション開催準備資金貸付金支出	7,000	8,000	△ 1,000	主催者への貸付金の減

科 目	予算額	前年度予算額	増減	備 考
(5) その他事業費支出	2,247	2,095	152	
① 賛助会員向け事業費支出	1,283	1,308	△ 25	
② 職員の研修事業費支出	964	787	177	普通旅費等の増
(6) 管理費支出	49,761	52,960	△ 3,199	
① 会議費支出	693	701	△ 8	
② 事務費支出	20,725	20,724	1	
③ 人件費支出	28,343	31,535	△ 3,192	職員退職手当等の減
事業活動支出計	393,476	371,052	22,424	
事業活動収支差額	2,485	△ 4,243	6,728	
Ⅱ 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
(1) 借入金収入	7,000	19,000	△ 12,000	
① コンベンション開催準備資金借入金収入	7,000	11,000	△ 4,000	広島市からのコンベンション開催準備資金借入金収入の減
② 一時借入金収入	0	8,000	△ 8,000	金融機関からの一時借入金収入の皆減
財務活動収入計	7,000	19,000	△ 12,000	
2 財務活動支出				
(1) 借入金返済支出	10,000	14,000	△ 4,000	
① コンベンション開催準備資金借入金返済支出	10,000	11,000	△ 1,000	広島市へのコンベンション開催準備資金借入金返済支出の減
② 一時借入金返済支出	0	3,000	△ 3,000	金融機関への一時借入金返済支出の皆減
財務活動支出計	10,000	14,000	△ 4,000	
財務活動収支差額	△ 3,000	5,000	△ 8,000	
Ⅲ 予備費支出	1,000	1,000	0	
当期収支差額	△ 1,515	△ 243	△ 1,272	
前期繰越収支差額	1,444	422	1,022	
次期繰越収支差額	△ 71	179	△ 250	

収 支 予 算 書 内 訳 表
平成31年4月1日から平成32年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 事業活動収支の部					
1 事業活動収入					
基本財産運用収入					
基本財産利息収入	14,467	946	897		16,310
会費収入					
賛助会費収入	11,324		1,338		12,662
事業収入	7,269	455			7,724
広告収入	3,539				3,539
負担金収入	3,730	455			4,185
補助金収入					
広島市補助金収入	187,522		47,735		235,257
受託事業収入					
広島市受託事業収入	102,615	10,459			113,074
雑収入					
雑収入	812	0	122		934
貸付金返還収入					
コンベンション開催準備 資金貸付金返還収入	10,000				10,000
事業活動収入計	334,009	11,860	50,092	0	395,961

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
2 事業活動支出					
コンベンション振興事業費支出	120,201				120,201
情報収集事業費支出	1,714				1,714
コンベンションの誘致・支援事業費支出	40,398				40,398
広報・宣伝事業費支出	4,672				4,672
調査・企画事業費支出	562				562
事務費支出	1,049				1,049
人件費支出	71,806				71,806
観光振興事業費支出	101,193				101,193
観光客の受入態勢整備事業費支出	5,526				5,526
観光資源整備・開発事業費支出	1,641				1,641
観光宣伝・誘致活動推進事業費支出	12,267				12,267
事務費支出	1,943				1,943
人件費支出	79,816				79,816
受託事業費支出					
観光施設管理運営等受託事業費支出	102,615	10,459			113,074
貸付金支出					
コンベンション開催準備資金貸付金支出	7,000				7,000
その他事業費支出		2,247			2,247
賛助会員向け事業費支出		1,283			1,283
職員の研修事業費支出		964			964
管理費支出			49,761		49,761
会議費支出			693		693
事務費支出			20,725		20,725
人件費支出			28,343		28,343
事業活動支出計	331,009	12,706	49,761	0	393,476
事業活動収支差額	3,000	△ 846	331	0	2,485

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
II 財務活動収支の部					
1 財務活動収入					
借入金収入	7,000				7,000
コンベンション開催準備 資金借入金収入	7,000				7,000
財務活動収入計	7,000	0	0	0	7,000
2 財務活動支出					
借入金返済支出	10,000				10,000
財務活動支出計	10,000	0	0	0	10,000
財務活動収支差額	△ 3,000	0	0	0	△ 3,000
III 予備費支出		0	1,000		1,000
当期収支差額	0	△ 846	△ 669	0	△ 1,515
前期繰越収支差額	1,125	20,004	△ 19,685	0	1,444
次期繰越収支差額	1,125	19,158	△ 20,354	0	△ 71